

令和6年 第865回小浜市教育委員会定例会 会議録

開催日時	令和6年3月18日(月)		開会 15:30 閉会 17:00		
開催場所	市庁舎4階401会議室				
出席委員	窪田教育長	上田職務代理者	村上委員	桂田委員	
欠席委員	坂下委員				
事務局	谷教育部長	内田教育総務課長	日比野生涯学習スポーツ課長	松宮 GL	井上 GL
	栗原 GL	安田企画主査	上林指導主事		
傍聴者					
会 議				会議の結果	
<p>委員会開会</p> <p>(教育長) 宣言および開会あいさつ</p> <p>・教職員の人事異動について</p> <p>今年度の教職員の人事異動については、本日午後4時に報道解禁となり、明日19日(火)の朝刊で新聞発表となる。今年度から管理職の役職定年が導入され、管理職のポジションは60歳で終わるが、定年は1年延長された。今年度と来年度は61歳が定年となる。したがって、今年度定年退職を迎える方は誰もいないということになる。校長先生方で60歳を迎えられる方が何名かおられるが、校長という役職は解かれ、定年までの来年度1年間は教諭降任となる。ただし、全員が教諭降任で61歳まで働くというわけではなく、60歳で自己都合退職を選択する方もおられる。最終的には65歳が定年になるが、それまでは段階的に2年ごとに1歳ずつ定年が繰り上がっていき、さらに定年後から65歳までの間は再任用や県の非常勤講師として勤めることができる。このように、教員の人事はこれまで以上に複雑さを増す中で、60歳を超えて担任や教科担任を担っていただかなければ学校が回らないという状況も生じてくる。教職員の人事異動の詳細については明日の朝刊をご覧ください。教育委員の皆様には、令和6年度もいろいろお世話になるが、よろしく願い申し上げますとともに、今回が令和5年度最後の定例教育委員会となるので、1年間のお礼を申し上げます。</p>					

1 会議録の承認について

第864回教育委員会定例会会議録 《承認》

会議録署名人2名の選任

第865回教育委員会定例会会議録署名委員選任 《上田職務代理者、桂田委員》

2 報告

・報告第5号 諸般の報告 令和6年2月16日～令和6年3月17日

行事予定 令和6年3月18日～令和6年4月30日 《承認》

村上委員 4月4日に専任補導員の委嘱式があるが、この方々はどういう活動を行うのか。

事務局 主に見回り活動を行っている。夏季にはPTAと合同でパトロールを行ってもらったりしている。

村上委員 何名いらっしゃるのか。

事務局 現在5名おられる。

・報告第6号 財産の取得について 《承認》

教育長 教師用教科書と指導書の購入について議会の議決を求めるのは初めてのことか。

事務局 初めてである。これまでは紙ベースの教師用教科書は消耗品として、デジタル教科書は使用料として支出していたため、2千万円を超える財産の取得の対象にはならなかった。

桂田委員 教科書はどこがどう変わったのか。

事務局 概ね10年ごとに学習指導要領が改訂される。教科書については、学習指導要領の改訂に伴って改訂されるほか、概ね4年に1回見直しが行われる。4年前の学習指導要領の改訂から4年後となる今年度は、小学校の教科書の見直しが行われた。内容については学習指導要領に沿ったものであるため、細かいところで少し変更があったと理解している。

教育長 教科書について、今後の方向性など判る範囲で何かお知らせできることはないか。

事務局 教科書については、やはり今後はデジタル化が進んでくると思う。

3 議案

- ・議案第5号 令和6年度小浜市学校教育方針について 《承認》

上田職務代理者 令和6年度第1回の校長会で、各校長から小浜市学校教育方針に基づくスクールプランを提出させると思うが、スクールプランの構図を練る時間はあるのか。

教育長 既に2月に実施した校長会で来年度の小浜市学校教育方針案を示し、学校DXを強力に進めるという方針を伝えた。また先日、全教頭に対して、小浜市教頭会として、また学校の中でも教頭が、DXのトップランナーとしてリーダーシップとマネジメント力を発揮していただきたいとお願いした。加えて、リーディングDXスクール事業は、市内で小学校1校、中学校1校、同じ校区内の小中学校で進めるという形になっており、これについても既に学校にお願いして決定している。小学校は雲浜小学校、中学校は小浜中学校において、計画案を今月22日の締め切りに間に合うように急ピッチで作成してもらっている。市教委においても急ピッチで準備を進めているところである。この2校がパイロット校となって、来年度の学校DXを牽引してもらうことになる。またこれとは別に、県の事業として、デジタル教科書の活用を今年度は今富小学校が指定を受けて進めてきており、来年度は内外海小学校が指定を受ける順番になっている。そういった県の事業も上手く組み合わせながらDXを進めていきたいと考えている。このように、各校長は令和6年度の小浜市学校教育方針を4月に入ってから初めて聞くというものではないことから、スクールプランの構図を練る時間は確保できると考えている。

上田職務代理者 リーディングスクール事業の採択はいつ頃の予定か。

事務局 3月下旬に採択されるかどうか決定される。

桂田委員 管理職が適切なメンタルヘルスを行うとあるが、具体的にはどのようなことをされるのか。

教育長 管理職は、必ず年に数回、定期的に各教員との面談を実施している。その他にも、教員の何気ない仕草や言動に何か異変がないか、常にアンテナを高くし、教頭が異変

をキャッチした場合は、不確かであっても必ず校長に報告することとしている。そういった中で、やはり気がかりな場合は、本人へ直接アプローチするとともに、医療機関への早めの受診を勧めている。長い目を見たとき、早期治療が非常に効果的であると考えている。

4 教育長報告

なし

5 その他

なし

委員会閉会

(教育長) 宣言

この会議録が真正であることを確認して署名する。

小浜市教育委員会議事録署名委員

委員 上田 俊彦 教育長職務代理者

委員 桂田 理津子 教育委員